



図書館使いこなし術！	p. 1
講演会・展示等／おはなし会等	p. 2～3
今月のピックアップ 「小中学生の夏休みの読書を応援します。」	p. 4
@Libミニブックリスト(19) 「夏を楽しむ」	p. 4
ホームページ <a href="http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/">http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/</a>	

2009年8月号

# 図書館使いこなし術！

みなさんは、ふだんどのように図書館を使っていますか？ 本を借りる、新聞や雑誌を読む、子どもとおはなし会に参加する…。こういった使い方をする方が多いのではないのでしょうか？

でも、図書館の活用法はそれだけではありません。今回は、次のステップとなるサービスを紹介します。

## Step 1 市立図書館ホームページを使いこなす！

横浜市立図書館では、インターネットから本をさがしたり予約することができます。その本が届いたかどうかもインターネットで確認できますし、Eメールのアドレスを登録していただいた方にはEメールでご連絡をします。読みたい本が決まっている方やお忙しい方に便利です。

市立図書館ホームページからは、レファレンスの申込みもできます。「レファレンス」とは、必要な図書や情報を探すお手伝いをするサービスのことで、身近な質問から専門的な研究に関わる質問までお受けしています。回答もEメールで受け取れます。レファレンス申込ページ [http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/erefa\\_2.html](http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/library/erefa_2.html)

中央図書館4F(法情報コーナー)



## Step 2 中央図書館を使いこなす！

レファレンスは、各図書館の窓口でも受け付けています。お気軽にお尋ねください。

一方、自分でとことん調べたい方は、ぜひ中央図書館もご利用ください。地域図書館の蔵書の平均は約13万冊ですが、中央図書館は140万冊以上と桁違いです。

さらに、新聞記事や法情報などのオンラインデータベース(6種類)やCD-ROM(約400タイトル)も無料で使え、幅広い情報が得られます。

## Step 3 横浜市立図書館以外の図書館も使う！

神奈川県内の公共図書館は協力し合っています。実は、横浜市立図書館で所蔵していない資料でも他市や県立図書館から借りられることもあるのです。送料もかかりません。

また、送料をご負担いただく必要がありますが、国会図書館や県外の図書館からも資料を借りられる場合があります。(図書館内での利用に限られることがあります。)

大学図書館などからのコピーの取り寄せも可能です。

### 中央図書館で使えるオンラインデータベース

- 聞蔵 ビジュアル  
(朝日新聞オンライン記事データベース)
  - 日経テレコン21
  - 官報情報検索サービス
  - LexisNexis JP(日本法総合データベース)
  - JRS経営情報サービス
  - 医中誌Web(国内医学論文情報データベース)
- プリントアウト・記憶媒体の持ち込みはできません。

図書館を、ぜひ使いこなしてください！